

横断的組織生かして
代表的な大衆娯楽を
育ててほしい

深谷会長 明けましておめでとう
ございます。今年もよろしくご指
導をお願い申し上げます。
早速ですが、昨年3月に保安課
長に就任されて、初めての新年を
迎えられました。幅広いご担当の
業務の中で、私たち遊技産業につ

いてどのような感想を持たれまし
たか。
古谷保安課長 明けましておめでと
うございます。本年もよろしくお願
いいたします。昨年3月に着任し、
早いもので10か月が過ぎようとして
います。

さて、ばちんご営業については、
適正に営まれば適度に射幸心を満
たす手軽で身近な大衆娯楽を提供す
ることができると考えています。
ですから、社会の目に照らしても、
また、法に照らししても、
適正に営まれるという

ことが非常に大事なわけです。業界
では、これまでも1円ばちんに代
表される遊技料金の低価格化、不正
改造防止対策、射幸性を抑えた遊技
機の開発、賞品の取りそろえの充実
等、営業の健全化に向けた
様々な取組を進められてき
たものと承知しています。
一方で、依然としてのもり
込み起因すると思われる
各種問題や、遊技機の不正
改造事犯、賞品買取事犯、違
法な広告宣伝・賞品提供等
が後を絶たず、健全化を阻
害する要因が残されている
ことも事実です。今年も警
察としては、引き続き、こ
うした問題に一つ一つ取り

警察庁保安課
古谷洋一課長

古谷洋一課長 ●略歴

愛知県出身。東京大学法学部卒。1986年警察庁
入庁。警察庁国際二課理事官、同国際一課理事官、
在大韓民国日本国大使館参事官、警察庁生活環
境課知的財産権保護対策官、内閣官房内閣参事
官(内閣情報調査室)、愛知県警務部長を経て12
年3月、警察庁保安課長。48歳。

組んでいきたいと考えていますし、
業界の皆様におかれましても、ばち
んごが健全な娯楽となるための取組
をより一層推進していただきたいと
思っています。

4人に1人減少
客層が偏った
方向性を危惧

深谷 あの前日本大震災も、はや一
昨年のも出来事になってしまいました
が、震災と原発事故の後遺症は依然
として残り、そこに経済活動の停滞、



日遊協 深谷友尋会長

恒例の新春対談は、警察庁保安課の古谷洋一課長をゲストにお迎えし、深谷友尋日遊協会長と業界の今後について率直な意見交換をしていただきました。深谷会長は、健全な大衆娯楽を目指し、庶民からの期待にしっかり応えていくと抱負を述べ、古谷課長は、横断的組織の特色を十分に発揮して、ぱちんこ営業の社会的地位の向上と健全化に一層の努力をしてほしいと、日遊協への期待を込められました。

人口減少と高齢化、円高など従来からの構造的要因が重なって、景気は低迷を続けています。先頃発表された「レジャー白書2012」によれば、平成23年のパチンコの市場規模は前年の19兆円台から18兆円台と、8年連続の縮小となりました。とくに若年層のパチンコ離れは深刻と白書はいつています。

これまでのファンのうち、わずか1年で、実に4人に1人がぱちんこ遊技から離れていったということになります。他方で、年間遊技回数と年間の平均費用については、それぞれ対平成22年比で7・9回、1万6600円の増加となっており、ぱちんこ営業の売上げにおいて、いわゆるヘビーユーザーへの依存度が大きく増加しているものと推察されます。

もちろん、平成23年には、東日本大震災もありましたし、これらの数字の変化には様々な要因が関係しているものと考えられますので確定的な評価はできないと思っておりますが、いずれにせよ、業界がこれまで進めてきた安く安心して楽しむことができる遊技を幅広い年齢層の方に提供するという方向に異変が生じているのではないかと危惧しています。

このため、ファンの裾野を広げ、ヘビーユーザーへの依存を解消することが業界にとって一層重要になってくるものと考えます。業界には、適法営業に徹した上で、低貸玉営業の普及・定着や、より射幸性の低い遊技機の開発等を通じて、過度に射幸性を追求しようとする営業を抑制し、幅広い年齢層の遊技客が、ポケットマネーの範囲内で、手軽に安く安心して遊技を楽しむことができる環境の整備に向けて、引き続き様々な取組を進めていただきたいと思っております。

業界の総力で 気楽に遊べる 時間消費型へ

深谷 本来はポケットマネーで気軽に遊べる時間消費型レジャーのはずです。低貸玉営業が普及した一因もここにありまますし、お客様が遊技の時間を選択できる柔軟性も合わせて必要です。

一方で、大人の遊びですから、ほどよい勝ち負け感、ほどよい射幸性もないといけないと思います。日遊協は昨年も「パチンコ&パチスロフエスタ」でメーカーのご協力の下に試作機等を展示し、新しいタイプの遊技機を模索しました。低射幸性でゲーム性に富み、しかもパリエーション豊富な遊技機群の普及に向けて、業界あげて取り組む姿勢が大切だと思えます。

古谷 先ほどお話ししたように、業

界では、ヘビーユーザーへの依存を解消し、ライトユーザーの獲得を進めていくことが一層重要になってくると思います。業界の維持・発展を考えたとき、限られた数のヘビーユーザーを1万2千を超え、幅広い年齢層を対象に新規にファンを獲得する、そのため、安く安心して遊技をする環境を整備するための努力をすることが必要となってくる、また、これができてこそ、ぱちんこ営業が地域社会に根付き、地域社会との絆を構築することができるものと思います。

貴協会では、遊技機メーカーと協力し、遊技客のニーズに応えた射幸性の低い、幅のあるゲーム性を有する遊技機の開発に力を注いでこられました。また、この取組を更に推し進めるため、今お話のあったフェスタを主催され、多数の来場者から好評を博したと伺っております。このような取組を通じ、ぱちんこ遊技を、幅広い年齢層の方が低予算で安心して楽しむことができるという大衆娯楽の原点に立ち返らせようとする貴協会の姿勢を強く感じております。貴協会には、引き続き、今の方向性を堅

持して、ぱちんこ営業の健全化に向けた御努力が続けられることを期待しています。

今後もぱちんこ遊技が大衆娯楽として存続していく上で、ぱちんこ営業者は、広告・宣伝等の在り方を含め日々の営業の在り方を不断に見直し、ぱちんこ遊技を「敷居の低い」ものとしていくべきと思っておりますし、射幸性の低い、幅のあるゲーム性を有する遊技機を開発するため、ぱちんこ営業者と遊技機メーカーが認識を共有していくことが必要であると思っております。

広告で再三通知 せざるを得ない 状況の理解必要

深谷 射幸性の問題に関連して、昨年7月、「ぱちんこ営業における広告、宣伝等の適正化の徹底につい



柔和な表情ながら、厳しく問題点を指摘する古谷課長

て」の通知が出されました。一昨年の6月の通知「ぱちんこ営業における広告、宣伝等について」の後、依然として違法な広告、宣伝を続ける営業者が見られたため見直しが行われ、直ちに適正化の徹底を要請するという厳しい再通知でした。

私たちは、風営法の趣旨を再認識し、業界挙げて、射幸性の抑制に向けた営業に努力していかねばならないと思っております。

古谷 御存知のとおり、広告・宣伝等については、平成14年に一度文書により指導を行った経緯があるのですが、その後、営業競争の激化に伴い、隠語を用いるなどして、徐々にまた違法な広告・宣伝等を行う営業者が見られるようになり、再び善良の風俗や清浄な風俗環境を害する状況が生じてきました。

こうした状況に警察庁として問題意識を抱えていたところに、貴協会を含むホール関係5団体から、広告・宣伝等の健全化を徹底させるため、平成14年に示された違法な表示例をより一層明確化してほしいとの要望を受けたことから、一昨年の6月に広告・宣伝等の規制に関する二度目の通知を業界に示しました。

この際には、平成14年に示した違法な表示例に更に事例を追加するとともに、隠語等を使用して規制逃れを図ろうとする悪質な表示も違法なものであると明示する一方で、原則として広告・宣伝等の規制に抵触しない表示の例も初めて明確に示し、そのような表示を用いれば、それぞれの営業者が安心して広告・宣伝等を行うことができるように配慮しました。このように、一昨年の通知は、ぱちんこ営業者による風営法違反を抑制するとともに、ぱちんこ業界内部における健全化の取組を促すことを期したものであったのですが、残念なことには、この趣旨に反し、隠語のみならず、様々な脱法的表現により善良の風俗及び清浄な風俗環境を害するおそれのある広告・宣伝等を行おうとするぱちんこ営業者等が存在していたため、改めて広告・宣伝等に

関する規制の運用方針を整理し、三度目の通知を行うに至ったわけです。私どもがここまでせざるを得なかった背景、業界の違法営業に対する実際の考え方、姿勢をよく皆さんに理解していただきたいと思えます。

貴協会には、広告・宣伝等の適正化を徹底することが、遊技機における射幸性の抑制と同様に、過度なめり込み及びのめり込みに起因する犯罪等の防止という点でも意義を有することも踏まえ、業界全体で広告・宣伝等の適正化が徹底されるよう取り組んでいただきたいと思えます。

賞品交換などで許されぬ都合のいい解釈

深谷 昨年はこのほかに「貯玉再プレイシステムの手数料の取扱い」「ポイントの取扱い」など、矢継ぎ早に重要な通知が出されました。「一物一価」等価交換」の徹底等で指導を受けました。いずれも射幸性がからむ問題ではありますが、これらの通知、指導について改めてご見解をいただければと思います。

古谷 貯玉・再プレイシステムについては、適正に運用されれば、

一部の賞品に交換需要が集中している現状を是正する一助となるものと認識していますが、この運用については、一部のぱちんこ店において、その利用に伴う手数料などとして一定数の遊技球等を徴収している実態が見受けられ、こうした行為は実質的に換金行為を行っているとみなし得ることから、風営法に抵触するとして通知に至ったものです。

また、遊技客にポイントを付与する行為については、当該システムの実施主体、ポイントが付与される条件等が一律でないことから、関係業界団体に対して、自主的なルールを策定するよう数年前から助言していました。しかし、ルールの策定に至らない一方で、新たな広告・宣伝等の内容としてこの種の行為がしばしば取り上げられるようになり、その是非についてはきちんと営業者等から都道府県警察に多数の質疑が寄せられたため、考え方を整理して通知するに至ったものです。いずれについても、警察庁の通知をよく踏まえ、適正な営業を心懸けていただきたいと思います。

いわゆる一物一価は、風営法等に明記されている等価交換規制の

下では当然のことです。これを自分の都合のよいように解釈して違法営業を是正しないという営業者が依然散見されることは、残念に思っています。ぱちんこ営業では、いかなる賞品についても、風営法に定める方法以外の方法では提供することが認められません。よって、全てのぱちんこ店において賞品提供が適正な方法で行われるよう、貴協会には、他団体と連携して広報・啓発に努めていただきたいと思います。

不正改造には強い責任感で取り組みたい

深谷 内外の不正を放置しているはお客様だけでなく社会全体から信頼を失います。業界では、メーカー側の不正に強い遊技機づくりが進んでいますし、ホール、遊技機メーカー、販社、周辺機器の7団体で構成するセキュリティ対策委員会、ホール、遊技機メーカーによるゴト対策4団体会議、これに周辺機器を加えた5団体会議が活動しています。「いわゆるゴト行為への迅速な対応を講じるためのガイドライン」は、関係団体及び遊技機メーカー個社で毎年協定を締結しています。このほか、中古機流通協議会は流通段階の不正、

遊技機リサイクル推進委員会はリサイクル選定業者の見直し問題などを検討し、業界全体で不正防止に一丸となつていきます。しかし、遊技機の不正改造手口は複雑巧妙化しており、業界にとって終わりのない攻防といえます。

古谷 貴協会には、PSIO事務局として、あるいはセキュリティ対策委員会事務局として、不正改造防止対策に取り組みされており、また、ゴト事犯については、その実態と対策を周知徹底し、不正対策の一層のレベルアップを図るため、全国各地で「不正対策勉強会」を開催し、参加者に実際のゴト器具を使ってゴトを体験させ、実践的な広報啓発活動を行うなど、相応の成果を上げておられるものと承知しております。他方で、不正改造の手口は一層複雑巧妙化しており、基板のICに不正が行われているにもかかわらず、その痕跡が非常に分かりづらいものも認められていますし、いわゆるノーマル戻しが疑われる遊技機も散見されています。このほか、釘曲げに手を染める営業者等も依然後を絶ちません。これらを踏まえると、不正改造事犯はいまだ根深く、相当数存在していると考えられます。また、ゴト事案

の中には、ホールの従業員が関与するケースもみられます。

不正改造事犯やゴト事犯を防ぐためには、営業者のみならず、従業員の一人一人が自分の働く業界の重要な問題としての意識を持ち、遊技機について日常の点検を確実に実施するなど、強い責任感を持って取り組むことが大変重要であると考えておりますので、営業者の皆様には、従業員の指導も含めた各種取組を積極的に進めていただきたいと思っております。

非常に残念な 立入検査拒否 業界で確認を

深谷 内部不正については、遊技産業健全化推進機構の立入検査は今年で7年目となります。年々充実してきており、遊技機、計数機ともに異常事案が複数見つかっています。これからも公平な第三者機関としての推進機構を、業界挙げて支援してまいります。

古谷 遊技産業健全化推進機構の立入検査実績は、昨年11月末時点で約1万6千店舗になり、この立入検査を端緒に検査に至った事例が13件に上るなど、その成果は着実に上がっていると認識しております。

他方で、機構の立入検査活動が開始して6年目となるにもかかわらず、昨年11月には秋田県内のホールで立入検査拒否事案があったところ。業界の総意で第三者機関として機構を設立し、業界全体でその活動を支えている中で、このような事案の発生を聞くのは非常に残念に思います。機構の活動の円滑な実施のためには、不正を排除しようという業界全体の意思と機構の活動への十分な理解が必要不可欠です。この点をしっかりと認識し、機構の存在意義とその活動について、今一度業界の全ての関係者が確認していただきたいと思えます。先ほどお話ししたとおり、機構は、着実にその実績を積み重ねており、警察としては、引き続き、積極的に連携して不正改造事犯の取締りに努めていきたいと考えています。

児童車内放置で マニュアル制作 その活用に期待

深谷 パチンコ依存の問題ですが、昨年8月に、三重県桑名市のホール駐車場で車内放置の乳児が死亡しました。今回放置した母親は、依存というよりはノイローゼ気味だった

ようですが、乳児が乗った車を見逃してホールの駐車場に入れてしまっていました。ホール関係5団体は、合同委員会で対策を検討しています。日遊協は、会員の全ホールに啓発ステッカーを配付し、自己チェックができる小冊子を制作するなど、依存対策の具体化を進めています。業界としてもリカバリーサポート・ネットワーク(RSN)への支援をさらに進めており、RSNへの相談件数が増えているようです。

古谷 ぱちんこ業界が、健全化に向けた取組を懸命に続けている最中、昨年8月、ぱちんこ店の駐車場で生後5か月の子供が車内に放置されて亡くなるという痛ましい事件が発生しました。児童車内放置の防止対策につきましては、ホール関係5団体だけでなく、遊技機販売会社団体においても、ホール駐車場の定期的な巡回活動等の取組を継続的に実施されていることと承知しておりますが、今お話のあった件を含め、ぱちんこ店の駐車場において児童が車内に放置されて死亡した事案は5年連続で発生しており、平成16年以降では実に13件にも上っているところ。このような痛ましい事件が二度と起きることがないように、引き続き、

広報啓発を始め駐車場のパトロールの強化等の御協力をお願いします。

また、一昨年7月に警察庁から要請されましたように、子供を連れて車両で来店しようとする遊技客について、駐車場そのものへの入場を断る取組についても引き続き御努力いただきたいと思えます。加えて、現在、ホール関係5団体では、児童車内放置を防止するための具体的なマニュアルを策定中であると伺っております。そのマニュアルが日々の営業の中できちんと活用されることを大変期待しているところです。

のめり込み防止へ 業界の努力を 高く評価したい

特定非営利法人リカバリーサポート・ネットワークについては、平成18年の開設以来、約8千件に上る相談に対応しているとの報告を受けており、のめり込みに起因する問題が深刻化する前の段階で改善を図るだけでなく、のめり込みに陥った方の回復という観点からも、有益な取組がなされていると認識しております。ところで、昨年、業界では、のめり込み防止対策として営業所内外における注意喚起・広報啓発を一層強化されました。こうした業界の取組



を高く評価したいと思います。他方で、リカバリーサポート・ネットワークへの相談件数は急増し、その負担が増加していると伺っております。のめり込み問題への相談対応に当たるとは、相応の知識、経験が必要となるため、すぐに体制を拡充するのは難しいのかもしれませんが、注意喚起・広報啓発の取組を継続するとともに、リカバリーサポート・ネットワークを始めとする回復支援団体への支援を拡大し、のめり込み問題に悩み、苦しむ人々に十分な対応が行き届くようにしていただきたいと思っています。

のめり込み問題は、ばちんこ遊技の負の側面と言われることがありますが、この負の側面にしっかりと取り組むことは、ファンが、安全に、安心して遊技できる環境の整備の一環でもあります。引き続き業界全体で真摯に対応していただきたいと思っています。

この60有余年 風営法の中で 恩恵を受けて

深谷 風営法はパチンコ・パチスロ業界にとって繁栄の一助であり、共に歩んできた法律です。この60有余年、風営法の中でどれほどの

恩恵を受けたかわかりません。しかし、法律も時代の流れで変化していくものであり、現在、行政の意見をお聞きしながら改善を研究し、成果が上がっています。風営法関係の改善について、これからの見通しがあればお聞かせください。

古谷 時代や情勢の中で営業の在り方を考えていくことは、業界にとつて意義あることと思います。私どもも、現在、遊技機の変更手続の扱いについて要望を受け、その内容が合理的なものか検討を進めているところです。

不況に負けない 社会貢献活動に 改めて感心

深谷 大震災被災地への日遊協のボランティア派遣は昨年も続けられ、3月から12月上旬まで9回、他団体

との合同も含めて延べ1000人強が宮城県南三陸町を中心に活動しました。今年は、津波で被災した海岸防災林の再生プロジェクトに参加の予定です。他の業界団体、企業も同様に、被災地の復興に向けた活動を行いました。これとは別に地域での清掃など、地域との絆を重視した「ふだん着」的な社会貢献活動が企業単位の続けられています。これからこの姿勢を続けて行きます。

日遊協では、「共生の森」が、今年で10年計画の6年目を迎えます。植林は終了し、これから5年かけて手入れを続けます。昨年は「パチンコ&パチスロフェスタ」と同時に「環境フォーラム」を開催し、環境問題の重要さをアピールしました。「社会貢献」と「環境対策」は、遊技産業界を挙げて取り組むべきテーマと

して行動しています。
古谷 東日本大震災から、2年近くが経過しましたが、現在も貴協会の各支部からボランティア隊を派遣され、復興支援活動を継続しておられるとのことであり、その献身的な対応に感銘を受けております。

また、貴協会では、10年後を見据えた長期的な視野に立って「共生の森」造成事業に取り組んでいると承知しています。これらの取組は、業界の社会貢献活動として高い評価を受けるのではないかと考えています。業界の進める社会貢献活動においては、不況の波を受けながらも、各

企業や団体が、「社会的な責任を果たしたい」という強い使命感に基づいて、社会福祉事業への支援に加え、清掃活動等により地域との関わり合いを持って進めておられることに改めて感心しているところです。このような活動を幅広く浸透させることが、業界全体の活性化と評価につながるのではないかと思います。

重要性増す 環境問題への 意識と行動

環境問題については、先ほどお話しした環境フォーラムにおいて、省エネルギーの取組だけでなく、い



パチンコ産業の問題点を語る深谷会長

わゆる3Rに配慮したばちんこ営業全体の在り方について、様々な取組が紹介され、フェスタ同様に、来場者から高い評価を得たと伺っております。環境問題に対する先端的な事例の紹介等を通じ、意識付けと行動を促す取組については、今後ますます重要性を増すと考えております。

このほか、地球温暖化防止対策として、ホール関係5団体では、省エネに向けた「エコホール宣言」を行い、各ホールでは、電気使用量を抑えるべくLED灯への切替えやデマンドメーカーの導入といった様々な取組を進めているところであり、また、

メーカーでは、ばちんこ営業者の意見を踏まえながら、省電力機能の付いた遊技機の開発を進めているところと承知しております。ばちんこ営業における電力使用の在り方については、社会の関心が非常に高いことを踏まえ、今後とも、ばちんこ営業者と遊技機製造メーカーが、互いに協力しつつ、一致団結して、環境対策にしっかりと取り組んでいただきたいと思います。

政策集団として 行政と業界の 太いパイプに

深谷 新公益法人制度の申請締め切

りは今年11月です。日遊協は現在、社団法人(特例民法法人)ですが、公益と共益の事業費比率から考えて、新制度では一般社団法人への移行が濃厚となっております。一方で「業界に公益法人が存在してほしい」という声が強くなるのも事実であり、慎重に検討を進めています。

どちらになるにしろ、日遊協のこれからの大きな役割は政策集団としての研究と調査であり、業界と行政のパイプ役として、そのパイプをさらに太くしていかなければならないと考えています。

古谷 貴協会は、平成元年の設立以来、業界唯一の横断的組織として、各業界団体と協力の下、低射幸性遊技機の開発、不正防止対策、環境対策等、長きにわたり、真摯に対応されました。ばちんこ業界が一定の社会的評価を受けるに至ったのも、貴協会の地道な御努力があったこそそのものと感じております。

これまで貴協会が業界をけん引し、警察庁と連携して様々な問題

に正面から対応してこられたことを踏まえれば、今後ともその存在価値は変わるものではなく、今後、ばちんこ業界が団結して、大衆娯楽としての基盤を盤石なものとするため、貴協会が果たす役割は、ますます大きくなるのではないかと考えるところであります。

「30年ぶりに 入っては みましたか？」

深谷 日遊協としては今年も一貫して健全な大衆娯楽を目指し、庶民から寄せられる期待にしっかりと応えていけるよう、業界の中核となつて邁進していく覚悟です。日遊協の今



深谷会長が干支のヘビの置き物を手に、古谷課長とにこやかに

後の活動について、ご意見、ご要望がありましたらお示しください。

古谷 ばちんこ遊技は、減少したとは言え、なお1260万人という非常に多くの方々が楽しんでる代表的な大衆娯楽です。今後とも、貴協会が、業界の横断的組織であるというその特色を十分に發揮して、国民的な娯楽産業としてのばちんこ営業の社会的地位の向上と健全化に向けて御努力されることを期待しておりますし、貴協会の益々の御発展を祈念しております。

深谷 余談ですが、パチンコをされたことはございますか。

古谷 大学時代に多少経験があり、賞品でもらったレコードは今も大切に保管してあります。その後は御無沙汰していましたが、昨年3月の異動内示の後、当時の勤務地の名古屋で約30年ぶりにばちんこ店に入ってみたところ、ハイテク化された遊技機に手も足も出ず、早々に退散することに…。先ほども申し上げましたが、幅広い客層が手軽に安心して楽しむことができる環境づくりを個人的にも是非お願いしたいと思っております。

深谷 本日はありがとうございます。